

## 創造的復興に向けた重点項目について

### ●趣 旨

- 熊本地震からの復旧・復興を一日も早く、確実に進めていくため、復旧・復興プランの「ロードマップ」（28項目）の中から10項目を選び、重点的に進捗の把握を行うことで、復旧・復興全体の進捗を加速化させる。
- これらの重点10項目については、将来の姿を明確に描いた上で、そこに至るまでのプロセスを含め、進捗状況を公表する予定。

### ●重点項目（10項目）

	項 目 名	平成31年度末の到達イメージ（案）
①	「すまい」の再建	・被災者の意向に沿った「すまい」の再建・確保を完了
②	災害廃棄物の処理	・発災後2年以内（平成30年4月まで）に災害廃棄物の処理を完了
③	阿蘇へのアクセスルート（道路、鉄道）の回復	・県として最大限の働きかけを行い、国と連携して早期の復旧を図る
④	熊本城の復旧	・2019年の国際スポーツ大会までに、熊本市とともに復興のシンボルとして天守閣を復旧
⑤	益城町の復興まちづくり	・熊本高森線の4車線化について、平成31年度までにモデル地区を先行整備～以降順次整備
⑥	被災企業の事業再建	・グループ補助金を活用した施設・設備の復旧等による事業再建完了
⑦	被災農家の営農再開	・農地及び営農施設の復旧等による営農再開100%完了
⑧	大空港構想 NextStage の実行	・阿蘇くまもと空港の新たな運営者の決定及び国内線別棟ビルの運営開始
⑨	八代港のクルーズ拠点整備	・専用岸壁、おもてなしエリアの整備により、年間200隻程度の大型クルーズ船寄港を実現
⑩	国際スポーツ大会の成功	・2つの国際大会（女子ハンド、ラグビー）の成功を通して復興する熊本を国内外に発信

### ●今後の予定

- 上記の重点10項目に加え、「復旧・復興プラン」の現時点の進捗状況についても、H29.4月中旬を目途にとりまとめ作業中。（まとめ次第、別途ご報告予定）